

令和4年度入学者
東京都立知的障害特別支援学校
高等部就業技術科及び職能開発科

適性検査 I - 1

注 意

- 1 指示があるまで、検査を始めてはいけません。
- 2 声を出して読んではいけません。
- 3 検査をしている間は、話をしてはいけません。
- 4 検査内容に関する質問には答えられません。
- 5 受験番号を決められた欄に記入しなさい。

受験番号

得 点

【問題】

それぞれの問いで、正しい方の を選び、○の中をぬりつぶしなさい。

なお、ぬり方の良い例のように、ぬりつぶすこと。

| | | | | |
|-------------|-------------------------------------|-------------------|--------------------------|-------------|
| ぬり方の 良い例 | <input checked="" type="checkbox"/> | 「休日」は、「きゅうじつ」と読む。 | | |
| | <input type="checkbox"/> | 「休日」は、「やすみ」と読む。 | | |
| | <input checked="" type="checkbox"/> | 1 + 2 = 3 | <input type="checkbox"/> | 1 + 2 = 1 2 |
| ----- | | | | |
| ぬり方の 悪い例 | <input type="checkbox"/> | 1 + 2 = 3 | <input type="checkbox"/> | 1 + 2 = 1 2 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> | 1 + 2 = 3 | <input type="checkbox"/> | 1 + 2 = 1 2 |

| | | |
|------|--------------------------|--|
| (問1) | <input type="checkbox"/> | 「 <u>顔色をかえる</u> 」は、「 <u>顔色を代える</u> 」と書く。 |
| | <input type="checkbox"/> | 「 <u>顔色をかえる</u> 」は、「 <u>顔色を変える</u> 」と書く。 |
| (問2) | <input type="checkbox"/> | 「 ^{ふくそう} <u>服装を整える</u> 」は、「 <u>服装をととのえる</u> 」と読む。 |
| | <input type="checkbox"/> | 「 <u>服装を整える</u> 」は、「 <u>服装をそろえる</u> 」と読む。 |
| (問3) | <input type="checkbox"/> | 「 <u>ほどうきょうをわたる</u> 」は、「 <u>歩道橋をわたる</u> 」と書く。 |
| | <input type="checkbox"/> | 「 <u>ほどうきょうをわたる</u> 」は、「 <u>歩動橋をわたる</u> 」と書く。 |
| (問4) | <input type="checkbox"/> | 「 <u>百合の花</u> 」は、「 <u>ばらの花</u> 」と読む。 |
| | <input type="checkbox"/> | 「 <u>百合の花</u> 」は、「 <u>ゆりの花</u> 」と読む。 |
| (問5) | <input type="checkbox"/> | 「本を <u>ひらく</u> 」は、「本を <u>開く</u> 」と書く。 |
| | <input type="checkbox"/> | 「本を <u>ひらく</u> 」は、「本を <u>関く</u> 」と書く。 |
| (問6) | <input type="checkbox"/> | 「消化」は、ひらがなで「しょうか」と書く。 |
| | <input type="checkbox"/> | 「消化」は、ひらがなで「しょおか」と書く。 |
| (問7) | <input type="checkbox"/> | 「自然」の反対の意味の言葉は、「人工」である。 |
| | <input type="checkbox"/> | 「自然」の反対の意味の言葉は、「天然」である。 |

(問8) 「百聞は一見にしかず」ということわざは、「人の言ったことは信じるが、自分の目で見たことは信じない」という意味である。

「百聞は一見にしかず」ということわざは、「人に何度も聞くより、一度、^{じっさい}実際に自分の目で見るほうがよくわかる」という意味である。

(問9) 「打」「投」「持」の漢字に共通している部首は、「てへん」である。

「打」「投」「持」の漢字に共通している部首は、「にんべん」である。

(問10) 「^{わたし}私は毎日運動をしています。 、水泳やランニングです。」

この文の に入る言葉は、「または」である。

「私は毎日運動をしています。 、水泳やランニングです。」

この文の に入る言葉は、「たとえば」である。

(問11) 「城」という漢字の画数は、「九画」である。

「城」という漢字の画数は、「十画」である。

(問12) 「食べる」をていねい語で表すと「食う」である。

「食べる」をていねい語で表すと「食べます」である。

(問13) 「私は、公園に行きました。そこには、^{てっぼう}鉄棒がありました。それを使って、^{さかあ}逆上がりの練習をしました。」

そこは「鉄棒」を、それは「公園」をさしている。

「私は、公園に行きました。そこには、鉄棒がありました。それを使って、逆上がりの練習をしました。」

そこは「公園」を、それは「鉄棒」をさしている。

| | | | | |
|-------|----------------------------------|---|-----------------------|---|
| (問14) | <input type="radio"/> | $6 + 32 = 92$ | <input type="radio"/> | $6 + 32 = 38$ |
| (問15) | <input type="radio"/> | $54 - 28 = 26$ | <input type="radio"/> | $54 - 28 = 36$ |
| (問16) | <input type="radio"/> | $618 \div 3 = 206$ | <input type="radio"/> | $618 \div 3 = 260$ |
| (問17) | <input type="radio"/> | $8 + 4 \times 2 = 24$ | <input type="radio"/> | $8 + 4 \times 2 = 16$ |
| (問18) | <input type="radio"/> | $0.1 + 0.9 = 1$ | <input type="radio"/> | $0.1 + 0.9 = 10$ |
| (問19) | <input type="radio"/> | $\frac{1}{6} + \frac{4}{6} = \frac{5}{12}$ | <input type="radio"/> | $\frac{1}{6} + \frac{4}{6} = \frac{5}{6}$ |
| (問20) | <input type="radio"/> | $0.5 > \frac{1}{10}$ | <input type="radio"/> | $0.5 < \frac{1}{10}$ |
| (問21) | <input type="radio"/> | 100分は2時間である。 | | |
| | <input type="radio"/> | 100分は1時間40分である。 | | |
| (問22) | <input type="radio"/> | 1000万を3こ、1万を5こ、1000を2こ、あわせた数を、数字で書くと、30052000である。 | | |
| | <input type="radio"/> | 1000万を3こ、1万を5こ、1000を2こ、あわせた数を、数字で書くと、3052000である。 | | |
| (問23) | 三角形の3つの角の大きさの和は 180° である。 | | | |
| | | | | |
| | <input type="radio"/> | 上の図の(あ)の角の大きさは、 100° である。 | | |
| | <input type="radio"/> | 上の図の(あ)の角の大きさは、 80° である。 | | |

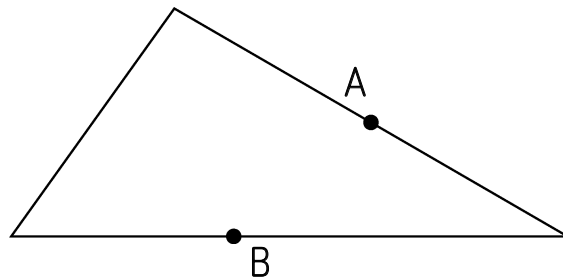
(問24) ノート、教科書、辞書がある。辞書の重さは980gで、これは教科書の重さの5倍になり、さらに、教科書の重さは、ノートの重さの2倍である。

したがって、ノートの重さは98gである。

ノート、教科書、辞書がある。辞書の重さは980gで、これは教科書の重さの5倍になり、さらに、教科書の重さは、ノートの重さの2倍である。

したがって、ノートの重さは140gである。

(問25)



上の図の三角形に点Aと点Bを通る直線を引き、その直線をはさみで切ると、三角形と四角形ができる。

上の図の三角形に点Aと点Bを通る直線を引き、その直線をはさみで切ると、三角形が2つできる。

